

備北商工会報 パートナー

弥高山から見た初日の出

パートナーシップまいると商工会
第12号
平成23年1月

編集・発行：備北商工会

- 本部・成羽 〒716-0111 高梁市成羽町下原432-1
TEL(0866)42-2412 FAX(0866)42-2012
- 有漢支所 〒716-1312 高梁市有漢町有漢3387
TEL(0866)57-2924 FAX(0866)57-2930
- 川上支所 〒716-0201 高梁市川上町地頭1814-1
TEL(0866)48-2000 FAX(0866)48-3660
- 備中支所 〒716-0303 高梁市備中町長屋7-2
TEL(0866)45-3137 FAX(0866)45-3171



備北商工会
会長 大森 昇

新年明けましておめでとうござい
ます。

会員皆様には輝かしい新春をお迎
えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと世界経済は
激しく多岐に連動し我が国の経済に
大きな影響を与えております。更に
我が商工会を取巻くさまざまな分野
の状況変化が起き進んで行くことを
強く実感した一年でありました。ま
た、奇しくも商工会法施行五十周年
の節目の年でもありました。今日ま
で培われてきた伝統ある商工会制度
の原点に立ち、改めて商工会のある
べき使命、会員の皆様や地域社会か
ら期待される方向を的確に把握し実
践して行かなくてはならないと決意
をしたところであります。

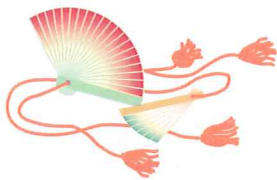
備北商工会におきましては、県の
広域振興調査事業補助金を受け、農
商工連携事業の一環として、我が町
の特異性を生かした新しい観光ルー
トの策定及び観光特産品開発の調査
研究事業に取り組み、まちが一体と
なった観光ブランドで活性化を進め
るべく、広域振興調査事業に取り組
んだところであります。引き続き次
年度は、昨年の調査事業を基に全国

展開の地域力活用事業創出支援事業
に取組む計画であります。

今日、商工会を取り巻く国内外の
環境の変化は大きく、少子高齢化や
経済のグローバル化、振興諸国の急
速な台頭、また我が国の政治や経済
が混乱により、閉塞感が満ちている
状況であります。この様な社会の中
で、地域に根ざす商工会は地域の活
力が不可欠であり、今後におきまし
ても、商工会が果たしていかなくて
はならない社会的使命を経営改善普
及指導事業に留めず、行政・農業者・
会議所など多くの諸団体と協調連携
し、総合的な発展を目指して、私た
ち一人ひとりが元気を出し、地域の
発展の原動力にならなくてはなりま
せん。会員皆様、役職員一丸となっ
て取組んでまいります。

どうぞ皆様の一層のご理解とご協
力を賜りますよう、よろしく願い
申し上げます。

最後になりましたが、今年一年が
皆様にとりまして明るい年となりま
すよう心よりお祈り申し上げます。
ご挨拶とさせていただきます。



高梁市
市長 近藤 隆則

新年あけましておめでとうござい
ます。備北商工会会員の皆様におか
れましては、平素から、市政推進に
対しまして、格別のご支援ご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、常に「会
員のための商工会」を基本理念に、
魅力ある商工会づくりを努力され、
地域経済の活性化に向けて、成羽愛
宕大花火やマンガ絵ぶたまつりな
ど、各地区の特色を活かした事業実
施を通じて、地域の発展にご尽力い
ただいておりますことに、心より敬
意を表します。会員の皆様には、地
域活性化を目指し中心的な存在とし
てリーダーシップを発揮され、豊か
な発想と行動力をもつて幅広いご活
動を続けられますようご期待いたし
ます。さて、今日の社会経済情勢は、
二〇〇八年の世界同時不況以降大変
厳しいものがあり、本市におきまし
ても商工業を中心に深刻な影響が続
いているものと認識しており、地域
経済の再生に向けた取組みが大変重
要となっております。こうした中、
本市では、独自の施策として
市内で結婚披露宴や同窓会を開催し

た場合の助成など、地域商業の活性
化支援施策にも取り組んでまいりま
した。また昨年は、長年の懸案であ
りました成羽工業団地への企業進出
が決定し、これからの雇用創出など
に期待を寄せているところでありま
す。今後も貴会と一層の連携を図り
ながら、定住推進、観光客誘致の促
進といった商工業振興に繋がる施策
の充実にも努めてまいりたいと存じ
ます。

本市では、今後十年を見据えた新
たなまちづくりを展開していくた
め、『ひと・まち・自然にやさしい
高梁』を都市像に掲げ、高梁市新総
合計画を昨年三月に策定したところ
です。この実現のため、市民と行政
の役割についても『自助・互助・公
助を基本にした協働と連携のまちづ
くり』を基本理念に市政運営を進め
てまいる所存であります。

本市の商工業発展と「住んでよ
かった。」と言ってもらえるような
地域づくりのため懸命に努力してい
く所存でございますので、これまで
以上のお力添えを賜りますよう、心
からお祈り申し上げます。

最後になりましたが、備北商工会
のますますのご隆盛とともに、新し
い年が会員皆様にとりまして、実り
多きよい年となりますようお祈り申
し上げ、年頭のごあいさつとさせて
いただきます。

新年互礼会開催

一月九日（日）午後一時から、成羽総合福祉センターで、近藤隆則高梁市長、久徳大輔県会議員をはじめ多数のご来賓のご出席のもと「平成二十三年 備北商工会新年互礼会」が盛大に開催されました。

新しい年を迎え最初の会ということもあり、長江絹代さん・加藤敬子さんによる「華扇」の春の舞いが披露されたあと、平山寿男副会長の司会で新年互礼会が始まりました。



開会の挨拶で、大森昇商工会会長が「昨年は、円高や国政の不安定な要素を抱える中、商工会地域においても非常に厳しい年でありましたが、今年こそはこの現状を打破し、卯年ということもあり飛躍する年にしたい。」と述べました。



つづいてご来賓方々からご祝辞をいただいた後、乾杯があり、女性部員、青年部員を含め百二十名の参加者らは約一時間、和やかな雰囲気の中で賀詞交換、歓談が行われました。



その後、吉岡稔貢筆頭理事による万歳三唱があり、谷口和夫副会長が閉会の挨拶を行い、今年一年の健勝を祈念し、盛会のうちに終了しました。



広域振興調査事業

備北商工会では、県補助の広域振興推進事業の採択を受けて、備中高梁ブランドの展開を図るべく、新たな観光ブランドの確立及び交流人口の増加を目指して、①新たな観光ルートの策定 ②観光特産品開発 ③伝統文化の承継の三本柱を軸としニューツーリズム型連携プロモーションを実行するための調査研究事業を行っています。特に本年度は、①新たな観光ルートの策定、②観光特産品開発に重点を置いた調査研究事業を実施しています。

この事業には、広域振興調査事業を効果的に推進するため行政代表、岡山県職員、有識者、高梁商工会議所、農業認定者、県連合会、商工会役員など二十四名で構成した「広域活性化委員会」を設置するとともに、現場の生の声を反映しようと、観光業・製造業・農業などの各分野で活躍されている十六名の方々と構成する「調査研究ワーキング部会」を設置して事業を実施しています。

このワーキング部会では、十二月までに八回の協議を重ね、参加者が携わる事業の内、「うまくいっていないこと」を書き出し、問題の共有化を図ることから始め、『キジサ（緊急度・重

要度・先々への影響度）手法』により各項目についてA～Cのランク付けを行い検証しました。更に、高梁市の現状を踏まえ高梁らしさ、理解のし易さ、拡がりのあるストーリー性などを考慮しキーワードとして「神楽」を導きました。

しかし、協議を進めていく段階で備中神楽の発祥の地が高梁市ではあるが、「市民への認知度、特に登場人物や各演目のストーリーを理解されていない方々が多いのではないのか？」「キーワードを生かした観光コースを考える上でどの様な情報が必要であるか？」「神楽をテーマにどの様な特産品を提供できるか？」等の調査項目が浮かび上がりました。今後は、専門家へのインタビューやアンケート等を行い、調査項目の検証を進め来年度に向けた計画案をまとめて参ります。



資金繰りセミナー

十一月九日（火）に中小企業診断士の大原章道氏を講師にして資金繰りセミナーを開催いたしました。中小企業を取り巻く経済環境は依然厳しく、資金繰りが課題となっている企業が増加しつつある中、今回のセミナーでは、経営体質の強化と資金繰り改善を図るための資金計画の作り方や銀行との交渉法等を分かりやすく説明して頂きました。



経営セミナー

十一月二十九日（月）「成功者の心の経営」と題して、経営セミナーを開催いたしました。講師に（有）藤田悠久雄氏を招き成功者に共通する考え方、心構えについて、また経営を成功させるための秘

訣について熱く語っていただきました。



ITセミナー（1回目）

十二月八日（水）に「クラウドコンピューティング活用講座」を開催いたしました。



講師に（有）スタンバードの石原浩巳氏を招き、ITの世界で主流になりつつあるクラウドコンピューティング、また最近話題のツイッター（つぶやき）についてのビジネス活用事例について講演していただきました。

ITセミナー（2回目）

十二月十四日（火）にアイティー工房の岩本悟氏を招き「年賀状ソフト活用講座」を開催いたしました。身近な年賀状ソフトを経営にフル活用する方法（POP・チラシ・宛名ラベルシールの作り方など）を分かりやすく説明していただきました。



税務講習会

十二月十六日（木）に税理士の奥裕美氏を講師にして、「平成二十二年分の年末調整と決算・申告のポイント」について、分かりやすく説明していただきました。



商工会では、こうした講習会やセミナーに参加され、その成果を日常の経営や事務処理等に幅広く活用していただくことを目的として講師と日程の調整をしながら計画を進めています。

今後とも一人でも多くの方に受講していただき、経営の向上や事務処理の効率化に役立てていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

県外視察研修の実施

高知県馬路村

十二月二日（木）、商工会役員・広域振興調査地形のワーキング部会委員との合同視察研修会を行いました。

この研修会は、本年度、観光資源や地域の特産品開発とそのブランドの確立を目指した調査研究を行っており、その一環として総勢二十二名の参加で高知県馬路村を視察研修しました。



まずまずの天候で、車内の雰囲気も上々、一路目的地馬路村を目指して出発。

馬路村農協「ゆずの村加工場」では、担当者から、ビデオによる会社の概要や製造工程など説明を受けた後、工場内を見学しました。



帰路車中では、参加者全員から研修の感想について発表してもらい、またお互いでも話しあったりして、交流を深めることが出来た有意義な一日でした。

商工会法施行 五十周年記念式典 第五回岡山県商工会大会

十一月十三日（土）にコンベックス岡山「国際会議場」で、岡山県知事をはじめ井辺國夫中国経済産業局長、国会議員、県議会議長、市町村長、県内経済団体等から来賓七十余名のご臨席のもと、商工会役職員ら約五百名が一堂に会し、「商工会法施行五十周年記念式典」が盛大に開催されました。

県連会長の挨拶のあと表彰、来賓祝辞、大会宣言のあと、「笑顔でいきんしゃい！地域に元気を」の演題で島田洋七氏の講演がありました。大会宣言では、「未来へ！地域と歩む商工会」を合い言葉に、新たな決意と強い使命感をもって次の四項目の宣言がありました。

我々商工会は

- 一、地域を支える最強の社会インフラとして新たな五十年を切り開きます。
- 一、小規模企業の持続的発展と新たな地域産業の創出に全力を尽くします。
- 一、行政と連携を深め地域活性化の推進役として豊かな社会を実現します。
- 一、意欲あふれるプロフェッショナルな人材を育成し地域で輝く総合経済団体を目指します。

備北商工会関係の受賞者は次のとおり
(敬称略)

● 中国経済産業局長表彰

役員功労者・村上 信吾

● 県知事表彰

優良商工会青年部・青年部

● 県連会長表彰

優良職員・宮本 淳江

● 県連会長五十周年記念特別表彰

商工貯蓄共済・備北商工会

● 県連会長五十周年記念感謝状

永年会員七名

丸川 隆志

三山 健次

加藤 保

歴代会長十名

宗岡 猛

原 茂基

西井 久泰

大塚 勉旦

谷口 和夫

大月 正夫

酒井 孝夫

山室 浩一

竹本 秀忠

柳井 正昭

また、十三日と十四日の二日間開催された「グルメも技も盛りだくさん！商工会の物産展」には七万人が来場され、大きな成果を上げる事ができました。



備北商工会女性部

魚棚市場等の視察研修

十月二十七日(水)に、兵庫県明石市、神戸市方面へ部員十七名の参加で視察研修を実施しました。

明石市の魚棚西商店街振興組合代表理事 林 祝雄様に商店街の説明をしていただいた後、商店街を視察しました。

リーダー・仕掛け人が、しっかりとお客様を引き込む活動を企画しておられ地域への熱い思いが伝わりました。

キリンビアパーク神戸では、製造工程の説明を受けて、新商品等の試飲をしました。

神戸三田プレミアムアウトレットも予定していましたが時間の関係で通過しました。楽しみにされていた参加者の方には、大変申し訳ないことをしました。



経営講習会

お客様が求めているのは?

「感動を与える経営とは」

十一月二十九日(月)に、本部会議室で講師に(有)ウェーブ 藤田悠久雄先生をお招きして「お客様が求めているのは?」感動を与える経営とは」と題して経営講習会を行いました。

はじめに内観による基本的構えについて確認し、肯定的口ぐせ→前向きな考え方→積極的行動→期待する成果→経営成功のカギ・繁盛企業づくりの秘訣などユーモアを交えながらお話しいただきました。

いいサービスを行って感動を与えるための具体的な内容でした。

老人ホーム慰問事業について

今年も十二月二十二日(水)に、成羽川荘、グリーンハイツ・鶴寿荘・デイサービスセンター・ささゆり苑へ入居されている方へ、靴下を寄贈しました。寒さが増す師走に、暖まる品をと部員の協力のもと毎年実施しているものです。



親睦会について

一月二十九日(土)に、高梁の太陽ボールにて、ボーリング大会・新年会を予定しています。皆さん、ご参加ください。

備北商工会青年部

子供あきんど塾を開催

備北商工会青年部合併五周年記念事業として、「子供・あきんど塾」を開催しました。この事業は青年部員等の子供たち(小学校三年～六年)を対象に商売を通じて子供たちの生きる力、計画をたてて実行する力、問題を解決する力を体験学習すると共にお金の大切さや仕事の意味を学習することを目的に「備中ふるさとまつり」(十月十日)・「なりわ祭り」(十月二十四日)で開催したものです。



「備中ふるさとまつり」では十六名が参加してラムネ・焼き鳥・ジュースを販売。また「なりわ祭り」では雨天でしたが十六名が参加し、ラムネ・わた菓子・ヨーヨー・ジュースを販売しました。子供たちは、自分で好きな物を売って、本物のビジネスを体験し満足していました。

国内先進地視察研修

十一月二十一日(日)～二十二日(月)、青年部員二十七名が一日目は浅草の新仲見世商店街振興組合の事業取り組み、二日目には東京スカイツリー建設現場の視察を行いました。新仲見世商店街では、理事長 岩崎隆氏に「新仲見世アーケード事業」「台東区文化支援事業」「元気出せ商店街事業」など各事業を説明していただいた。その中でも商店街若手商人による「二声隊」の取り組みについては、これをきっかけに商店街の若手が横の繋がりを育てるようになり、商店街活動への若手の関心が深まり、意見が出るようになったことなど大変参考になる研修でした。



また、東京スカイツリー建設現場視察では、当初建設現場内に入れる予定でしたが、工期の都合もあり、急遽工事現場に入れませんでした。が、(株)大林組の関係者の方に建設工程や施工方法などの説明を聞きました。



なりわ祭り

(H22.10.24)

成羽
地区



風ぐるまふるさと
フェスタ 2010

(H22.10.31)

有漢
地区



備中ふるさとまつり

(H22.10.10)

備中
地区



年末年始イルミネーション

(H22.12.12)



かわかみふるさと
物産まつり

(H22.10.31)

川上
地区



冬絵ぶたイルミネーション

(H22.12.4)



岡山県からのお知らせ

「企業のための農業参入
支援セミナー」開催

岡山県備中県民局では、企業による農業参入に取り組んでいます。今回の農地法等の改正により農地の借地がし易くなり、近年、備中地域においても稲や野菜などの栽培にチャレンジする企業が増えつつあります。

今回、農業参入に関心のある備中地域の企業を対象としたセミナーを開催します。是非参加ください。

日時	平成 23 年 2 月 16 日 (水) 13:30 ~ 15:30
場所	岡山県備中県民局 (会議棟 1 階会議室) 倉敷市羽鳥 1083
内容	(1) 備中地域で農業参入している企業事例報告 (2) 農地法等改正の概要、企業の農業参入の仕組みの説明
参集範囲 参加申込期限	農業参入に関心のある備中地域企業、市町担当者 平成 23 年 2 月 9 日 (水) 岡山県備中県民局 農林水産事業部農業振興課 (担当: 石井: 萩野) TEL.086-434-7030 FAX.086-425-4921 HP「備中! いきいきファーマー☆ポータルサイト」から申込 http://www.pref.okayama.jp/bichu/norin/ninaite

高梁市からのお知らせ

物品・役務等の
希望業者登録制度について

高梁市では、平成二十三年四月から「物品・役務等の希望業者登録制度」を始めます。高梁市が発注する物品買入れ、役務の提供・業務委託(測量や建設コンサルタント業務を除く)を希望される場合は、事前の登録が必要となりますので、次のことに留意して申請書を提出してください。

契約の対象等

■物品

文具・事務用品、木工家具類、教育・保育用品、印刷・看板・標識、衣類、日用品、医療機器、測定器、電気・機械器具、車両、消防・保安用品、燃料、一般資材、農業・園芸用品、食料品 など全ての物品

■役務・業務委託

清掃業務、保守点検・修繕業務、警備、クリーニング、人材派遣、貨物・旅客運送、リース などの役務・業務委託

申請書類

■監理課・各地域局・各地域市民センター窓口でお受け取り下さい。
高梁市ホームページからもダウンロードできます。

■名簿登録

■提出された申請書はその内容を審査し、高梁市物品調達等資格者

名簿に登録し、競争入札や見積もりへの参加については、この名簿に登録された事業者の方を対象とします。

申請書受付期間

■平成二十三年二月一日～二十八日

受付場所

■産業経済部監理課

高梁市落合町近似二八六一

(高梁市役所 第二庁舎)

その他

■申請書を提出いただきましたが、見積依頼・発注がない場合もありますのでご了承ください。
名簿への登録は、契約を約束するものではありません。

問合せ先

■産業経済部監理課契約管理係

電話二一〇二三五

貯蓄共済推進キャンペーン
達成について

会員の皆様には、日頃より貯蓄共済に対する多大なご理解をいただき有り難うございます。この度行われました商工会法五十周年記念貯蓄共済推進キャンペーンでは、皆さまのご協力をいただき目標を大きく上回ることができました。心より厚くお礼を申し上げます。

キャンペーン期間中にご協力いただいた皆さまには、純増数にのじて商品券を進呈させていただきました。今後とも貯蓄共済に対するご理解ご支援の程よろしくお願い致します。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

会員皆様にとって幸多き年でありますよう、お祈り申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、確定申告の時期が近づいてきました。会員の皆様、体調管理に充分にお気を付けて確定申告を乗りきりましょう。(Y)



最低賃金改定のお知らせ

岡山県 最低賃金

1時間 **683**円

平成 22 年 11 月 5 日発

岡山県下の 7 業種に適用される産業別最低賃金は、平成 22 年 12 月 15 日より改正されます。

詳しくは、岡山労働局 (Tel 086-225-2014) または新見労働基準監督署 (Tel 0867-72-1136) までお問い合わせください。